

高度な技術でグループ最大の生産拠点へ！ 日産自動車九州



日産自動車九州 児玉 幸信社長に聞く

「2011年8月に分社化、日産自動車九州が発足して一年がたちました。」

「会社を黒字化させなければ、自分たちの職がなくなってしまうという危機意識が社員全員に生かれています。」

「分社化後、分社化前の九州工場ではミニバンやスポーツ多目的車（SUV）が主力だったが、今年8月からは新型コンパクトカー「ノート」の生産を開始しました。」

「分社化後、分社化前の九州工場ではミニバンやスポーツ多目的車（SUV）が主力だったが、今年8月からは新型コンパクトカー「ノート」の生産を開始しました。」

「分社化後、分社化前の九州工場ではミニバンやスポーツ多目的車（SUV）が主力だったが、今年8月からは新型コンパクトカー「ノート」の生産を開始しました。」

「分社化後、分社化前の九州工場ではミニバンやスポーツ多目的車（SUV）が主力だったが、今年8月からは新型コンパクトカー「ノート」の生産を開始しました。」

「分社化後、分社化前の九州工場ではミニバンやスポーツ多目的車（SUV）が主力だったが、今年8月からは新型コンパクトカー「ノート」の生産を開始しました。」

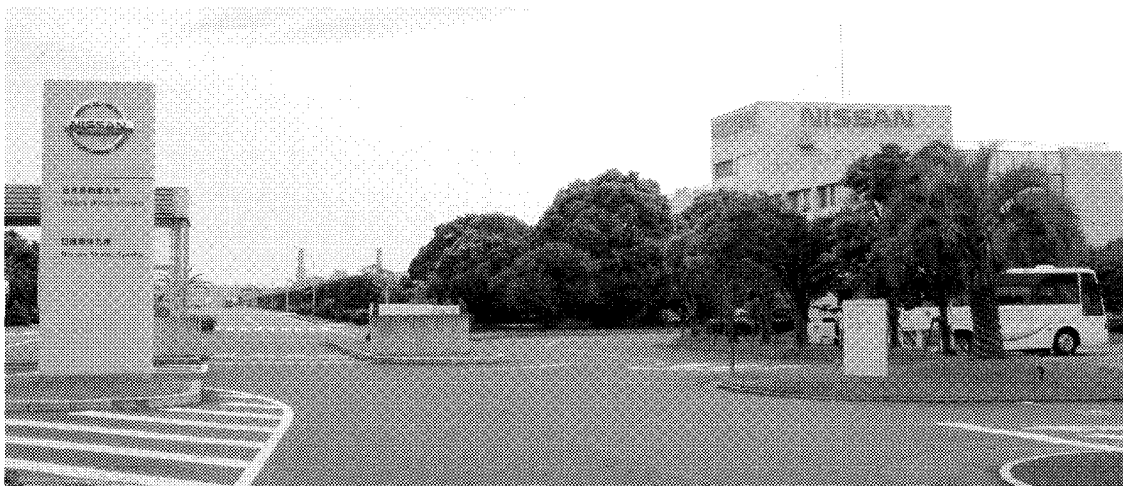
「分社化後、分社化前の九州工場ではミニバンやスポーツ多目的車（SUV）が主力だったが、今年8月からは新型コンパクトカー「ノート」の生産を開始しました。」

「分社化後、分社化前の九州工場ではミニバンやスポーツ多目的車（SUV）が主力だったが、今年8月からは新型コンパクトカー「ノート」の生産を開始しました。」

「分社化後、分社化前の九州工場ではミニバンやスポーツ多目的車（SUV）が主力だったが、今年8月からは新型コンパクトカー「ノート」の生産を開始しました。」

「分社化後、分社化前の九州工場ではミニバンやスポーツ多目的車（SUV）が主力だったが、今年8月からは新型コンパクトカー「ノート」の生産を開始しました。」

「分社化後、分社化前の九州工場ではミニバンやスポーツ多目的車（SUV）が主力だったが、今年8月からは新型コンパクトカー「ノート」の生産を開始しました。」



アジアのマザー工場として期待される日産自動車九州

「アジアのマザー工場として期待されている。」
「日産は栃木工場（栃木県上三川町）で品質を、追

「日産九州の11年度生産台数は51万9000台。国内生産100万台を掲げるグループ内のはば半数をこの地で生産している。内訳は7割以上が輸出用で、特にスポーツ多目的車（SUV）を得意とする。生産車種は「エクストレイル」「ムラー」

「日産九州の11年度生産台数は51万9000台。国内生産100万台を掲げるグループ内のはば半数をこの地で生産している。内訳は7割以上が輸出用で、特にスポーツ多目的車（SUV）を得意とする。生産車種は「エクストレイル」「ムラー」

「日産九州の11年度生産台数は51万9000台。国内生産100万台を掲げるグループ内のはば半数をこの地で生産している。内訳は7割以上が輸出用で、特にスポーツ多目的車（SUV）を得意とする。生産車種は「エクストレイル」「ムラー」

「日産九州の11年度生産台数は51万9000台。国内生産100万台を掲げるグループ内のはば半数をこの地で生産している。内訳は7割以上が輸出用で、特にスポーツ多目的車（SUV）を得意とする。生産車種は「エクストレイル」「ムラー」

「日産九州の11年度生産台数は51万9000台。国内生産100万台を掲げるグループ内のはば半数をこの地で生産している。内訳は7割以上が輸出用で、特にスポーツ多目的車（SUV）を得意とする。生産車種は「エクストレイル」「ムラー」

「日産九州の11年度生産台数は51万9000台。国内生産100万台を掲げるグループ内のはば半数をこの地で生産している。内訳は7割以上が輸出用で、特にスポーツ多目的車（SUV）を得意とする。生産車種は「エクストレイル」「ムラー」

「日産九州の11年度生産台数は51万9000台。国内生産100万台を掲げるグループ内のはば半数をこの地で生産している。内訳は7割以上が輸出用で、特にスポーツ多目的車（SUV）を得意とする。生産車種は「エクストレイル」「ムラー」

「日産九州の11年度生産台数は51万9000台。国内生産100万台を掲げるグループ内のはば半数をこの地で生産している。内訳は7割以上が輸出用で、特にスポーツ多目的車（SUV）を得意とする。生産車種は「エクストレイル」「ムラー」

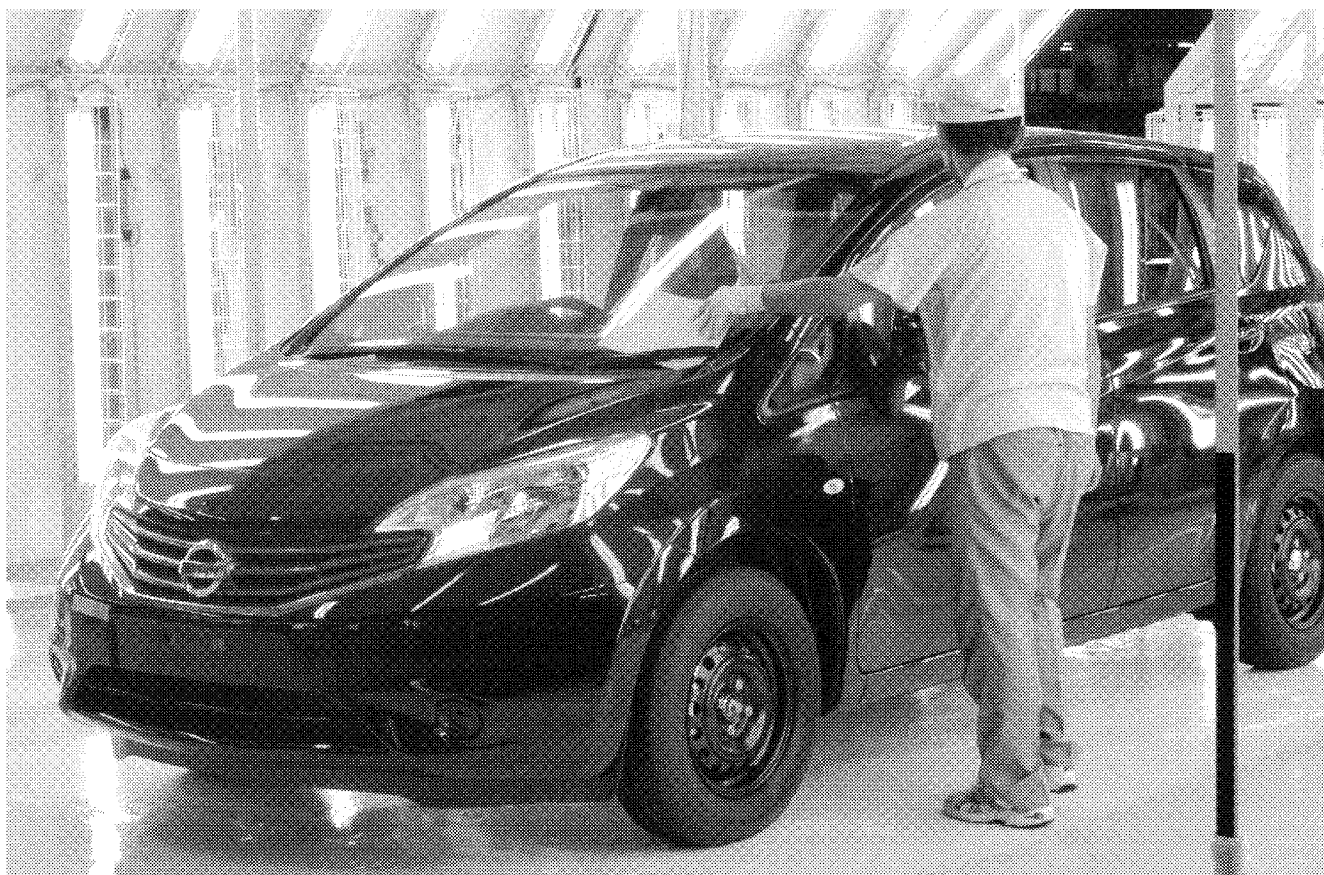
「日産九州の11年度生産台数は51万9000台。国内生産100万台を掲げるグループ内のはば半数をこの地で生産している。内訳は7割以上が輸出用で、特にスポーツ多目的車（SUV）を得意とする。生産車種は「エクストレイル」「ムラー」

「日産九州の11年度生産台数は51万9000台。国内生産100万台を掲げるグループ内のはば半数をこの地で生産している。内訳は7割以上が輸出用で、特にスポーツ多目的車（SUV）を得意とする。生産車種は「エクストレイル」「ムラー」

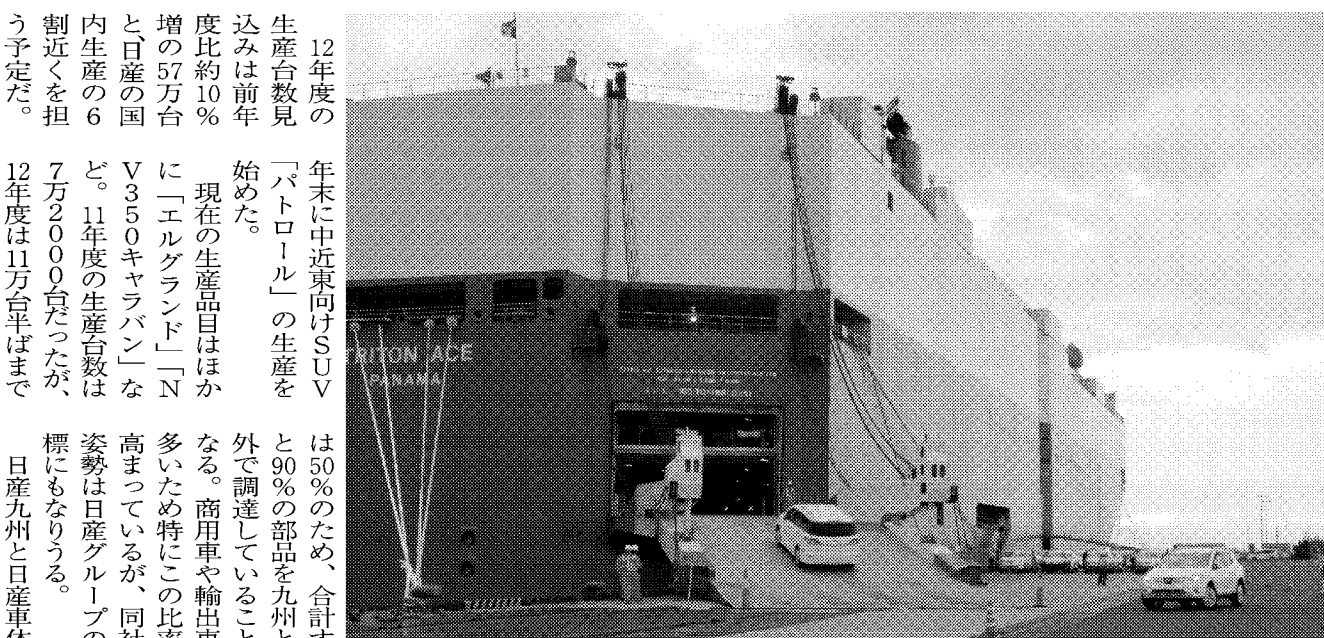
「日産九州の11年度生産台数は51万9000台。国内生産100万台を掲げるグループ内のはば半数をこの地で生産している。内訳は7割以上が輸出用で、特にスポーツ多目的車（SUV）を得意とする。生産車種は「エクストレイル」「ムラー」

小型車生産がスタート

日産自動車九州（福岡県刈田町）が発足して、この夏で一周年を迎えた。日産自動車九州工場として1975年（昭和50）に操業、九州に立地する自動車メーカーとして最も歴史は古いが、さらなる効率化と地域密着を進めるため日産から分離、独立した。グループ最大、九州に立地する自動車メーカーの中でも最大の生産量を誇る。また敷地内には、日産車体九州も操業するなど、地域を代表する企業としての地位は揺るぎない。



「ノート」はアジアからも多数の部品を調達した



刈田埠頭から船積みされる車両は続々と海外へ運ばれる

総原価を25%削減

「同社は12年度末に、09年度比で総原価を25%削減する中期経営計画「九州VICTORY（ヴィクトリー）」を進めている。具体的には09年度比（対象）エクストレイルで

「同社は12年度末に、09年度比で総原価を25%削減する中期経営計画「九州VICTORY（ヴィクトリー）」を進めている。具体的には09年度比（対象）エクストレイルで

「同社は12年度末に、09年度比で総原価を25%削減する中期経営計画「九州VICTORY（ヴィクトリー）」を進めている。具体的には09年度比（対象）エクストレイルで

「同社は12年度末に、09年度比で総原価を25%削減する中期経営計画「九州VICTORY（ヴィクトリー）」を進めている。具体的には09年度比（対象）エクストレイルで

「同社は12年度末に、09年度比で総原価を25%削減する中期経営計画「九州VICTORY（ヴィクトリー）」を進めている。具体的には09年度比（対象）エクストレイルで

「同社は12年度末に、09年度比で総原価を25%削減する中期経営計画「九州VICTORY（ヴィクトリー）」を進めている。具体的には09年度比（対象）エクストレイルで

「同社は12年度末に、09年度比で総原価を25%削減する中期経営計画「九州VICTORY（ヴィクトリー）」を進めている。具体的には09年度比（対象）エクストレイルで

「同社は12年度末に、09年度比で総原価を25%削減する中期経営計画「九州VICTORY（ヴィクトリー）」を進めている。具体的には09年度比（対象）エクストレイルで

「同社は12年度末に、09年度比で総原価を25%削減する中期経営計画「九州VICTORY（ヴィクトリー）」を進めている。具体的には09年度比（対象）エクストレイルで

輸出用の大型SUVが好調

「九州が立地する福岡県刈田町に生産の一部を移管した。07年に設立し、09

「九州が立地する福岡県刈田町に生産の一部を移管した。07年に設立し、09

「九州が立地する福岡県刈田町に生産の一部を移管した。07年に設立し、09

「九州が立地する福岡県刈田町に生産の一部を移管した。07年に設立し、09

「九州が立地する福岡県刈田町に生産の一部を移管した。07年に設立し、09

「九州が立地する福岡県刈田町に生産の一部を移管した。07年に設立し、09

「九州が立地する福岡県刈田町に生産の一部を移管した。07年に設立し、09

「九州が立地する福岡県刈田町に生産の一部を移管した。07年に設立し、09

Coatings Solutions
A Passion for coatings
後塗物を保護し、あざやかな色彩と輝きを与えるBASFの塗料。
研究開発・生産・技術サービスなどすべてのプロセスにおける世界のパートナーとして、BASFは高度なソリューションとグローバルに展開されたノウハウとともに自動車OEM/補修分野及び工業分野のお客様のさらなる成功をサポートします。

BASFジャパン株式会社 コーティングス事業部
コーティングス事業部 045-662-7525
オートメディアソリューションズ部 045-546-8020
http://www.basf-coatings.co.jp

BASF
The Chemical Company

究極の最適包装を目指して、無限の可能性。

株式会社 日栄組工業
本社 社/北九州市小倉北区吉野町12番16号 TEL (093) 921-8785
刈田工場/福岡県京都郡刈田町寺町7-131 TEL (093) 434-1731
東郷事業所/千葉工場/千葉県市原市千種1-7-4 TEL (0436) 20-3202
http://www.nichiei-shiko.co.jp

走りの未来は、ここから生まれる。

ヨロズは自動車メーカーの良き開発パートナーとして、新しい時代の新しいクルマづくりに貢献しています。

東京証券取引所市場第1部（証券コード7294）
株式会社 ヨロズ
http://www.yorozu-corp.co.jp
（本社）神奈川県横浜市港北区榑町3-7-60
TEL:045-543-6800（代） FAX:045-543-4915
（開発・技術センター）栃木県小山市横倉新田443
TEL:0285-42-9830 FAX:0285-42-9838

日本の自動車産業の発展を応援します！

日刊工業新聞社 西部支社

アルミニウム・ダイエット。

アルミニウムは軽量な金属で、アルミウムの比重は2.7で鉄の約3分の1という軽さつまり、軽さなので移動や輸送の分野でエネルギー効率の良さを生み出します。この特性を最大限に活用しよう、最近では自動車部品のアルミ化が急速に進んでいます。また、アルミニウムはリサイクルの優等生。自動車でのアルミ材の再生率も高くリサイクルの面からも大きな注目を集めています。これからモータリゼーションを支えるエコマテリアルとして、日本軽金属はアルミニウムの可能性を拡大しながら新しい自動車用アルミ材の開発を進めています。

アルミにこだわり、アルミを超えて。
日本軽金属株式会社
www.nikkeikin.co.jp